

〔萬葉集十六〕有由縁并雜歌〔作主未詳歌一首〕
ナシナツキニ成粟寸三二粟嗣延田葛乃後毛將相跡葵花咲

〔枕草子三〕草の花は
 からあふひはとりわきて見えねど、日のかげにしたがひてかたぶくらんぞなべての草木の心
 とも覺えでおかしき、

〔千載和歌集三〕堀川院の御時百首の歌奉りける時あふひをよめる、
 藤原もとし

あふひ草照日は神のこゝろかは影さすかたに先なびくらむ

〔翰林胡蘆集二〕庭下紅葵露未乾半隨日影上欄干、仙桃祇有花堪並分與九重春色看、
 葵花傾日永

八未五松
 泉之會

〔武江產物志藥草〕品川邊ノ產 冬葵かんぢふひスツガ森

〔佐渡志物産〕葵 方言フユアフヒ 圃中ニ栽ユ食用ニアラズ、

〔多識編二〕隰草〔黃蜀葵今案土呂呂造紙者用之、畫家曰和宇連、

〔大和本草七〕花〔黃蜀葵ワウアツヒ 實ヲマキテ生ズ、葉ハ廣ク大ニシテ、切コミタル處、岐フカク、蜘蛛ノ足ヲ

ヒロゲタル如シ、其花木槿花又棉花ニヨク似タリ、黃花ヲヒラク下品ナリ、其葉モ花モ甚チバル、

其汁ヲ用テ紙ヲスク、トロ、ト云、

〔重修本草綱目啓蒙十一〕隰草黃蜀葵 トロ、カミノキ、ヲ、ス、ケ、筑前、カウヅ、丹波、カミトロ

ロ。カボチヤアサガホ フノリ豫州 京ノフノリ土州 京ノフノリ同上 子ノ能州 ヲ、

レ。肥前 トロ、アホヒ勢州 トロ、同上 ビナンサウ雲州 一名秋葵園汝南 一日花

郷藥 本草 鍍金木槿事 紺珠物

春月實ヲ下ス、初生ノ葉ハ三尖ニシテ鋸齒アリテ葵葉ノ如シ、漸ク長ジテ出ル葉ハ、五尖ニシテ

黃蜀葵